

口永良部島の火山活動の状況等について

※これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所

平成 30 年 8 月 16 日
17 時 00 分 現 在
内 閣 府

1. 火山活動等の概要（気象庁情報：8月16日15:00現在）

- ・8月8日頃から、火山性地震や火山ガスの放出量が多い状態で経過していたが、8月15日0時頃からこれまでより深い場所で火山性地震が増加し、昨日36回、本日（16日）15時までに1回発生。昨日未明に最大でマグニチュード1.9（速報値）を観測。
- ・火山性地震の震源は新岳の南西山麓付近の深さ約5kmで、2015年5月の噴火前（2015年1月）に発生した地震と概ね同じ場所であると推定されることから、今後、火山活動が更に高まる可能性。

【噴火警報（8月15日10時30分発表）】

- ・噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から4（避難準備）に引き上げ。
- ・対象市町村：鹿児島県屋久島町
- ・新岳火口から概ね3kmの範囲では大きな噴石及び火砕流に警戒。

2. 被害の状況（消防庁情報：8月16日16:45現在）

(1) 人的被害

- ・被害情報なし。

(2) 住家被害

- ・被害情報なし。

3. 避難の状況（消防庁情報：8月16日16:45現在）

- ・屋久島町は口永良部島全域に避難準備・高齢者等避難開始を発令（8月15日10:30）
- ・避難所 1箇所（口永良部島へき地保健福祉館）
- ・避難者数（8月16日10時30分現在） 9世帯 18名
- ・入山規制（火口から概ね2km以内）範囲内の避難完了を確認（8月15日13:00現在）

4. その他の被害状況等

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：8月16日16:00現在）

- ・現時点で被害なし。

イ ガス（経済産業省情報：8月16日16:00現在）

- ・現時点で被害なし。

ウ 水道（厚生労働省情報：8月16日16:00現在）

- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。
- ・被害が発生した場合の円滑な連絡・対応を鹿児島県に要請（8月15日）。

エ 通信関係（総務省情報：8月16日16:00現在）

- ・被害なし
- (2) **道路関係**（国土交通省情報：8月16日16:00現在）
 - ・被害情報なし
- (3) **文教施設関係**（文部科学省情報：8月15日10:45現在）
 - ・現在のところ、被害の情報なし。
- (4) **放送関係**（総務省情報：8月16日16:00現在）
 - ・被害情報なし。
- (5) **郵政関係**（総務省情報：8月16日16:00現在）
 - ・被害情報なし。
- (6) **医療関係**（厚生労働省情報：8月16日16:00現在）
 - ・医療施設（精神科病院を除く）の被害状況
現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。
※口永良部島内に無床診療所1か所あり。
- (7) **農林水産関係**（農林水産省情報：8月16日17:00現在）
 - ・現時点において、被害報告なし。
- (8) **国立公園関係**（環境省情報：8月16日17:00現在）
 - ・現時点では、環境省直轄施設（古岳線歩道）への影響は確認されていない。
(H27噴火に伴い、当該登山道は通行止めとしており、利用者への影響はない)。

5. 政府の主な対応

- (1) **官邸の対応**
 - ・官邸連絡室設置（8月15日10:30）
- (2) **関係省庁災害警戒会議等の実施**
 - ・8月15日13:30 口永良部島の火山活動の高まりに伴う関係省庁災害警戒会議
 - ・8月16日13:15 口永良部島の火山活動の高まり及び前線等による大雨に係る関係省庁災害警戒会議

6. 各府省庁の主な対応

- (1) **内閣府の対応**
 - ・内閣府災害対策室設置（8月15日10:30）
- (2) **警察庁の対応**
 - ・警察庁は、災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置（8月15日10:20）
 - ・警察庁は、警備課長を長とする災害警備連絡室に改組（8月15日10:30）

<鹿児島県警察>

- ・警備部長を長とする災害警備本部を設置（8月15日10:30）
- ・屋久島署員2人を警察ヘリで口永良部島へ派遣（8月15日～）

- ・パトカー1台をフェリーで搬送予定（8月16日～）

(3) 消防庁の対応

- 8月15日 10時30分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
- 11時00分 消防庁から高知県、福岡県及び熊本県に対し、緊急消防援助隊の出動可能隊数の報告及び出動準備を依頼
- 11時24分 消防庁から大分県及び宮崎県に対し、緊急消防援助隊の出動可能隊数の報告及び出動準備を依頼

(4) 防衛省の対応

- ・被害情報 現時点で、災害派遣要請なし。

- ・現時点における部隊等の態勢

以下の部隊において情報収集態勢等を強化中。

陸上自衛隊 西部方面総監部（熊本県熊本市）

（4か所） 第8師団司令部（熊本県熊本市）

第12普通科連隊（鹿児島県国分市）

第8飛行隊（熊本県上益城郡益城町）

航空自衛隊 偵察航空隊（百里）のRF-4×1機が1時間待機

- ・現時点におけるリエゾンの派遣状況

陸自第12普通科連隊（国分）及び鹿児島地方協力本部のLO（人員3名、車両2両）を鹿児島県庁へ派遣中。

- ・昨日までの対応状況

【8月15日】

10時31分 防衛大臣の指示

- 1 自治体及び関係省庁と緊密に連携し情報収集に努めるとともに、災害派遣要請があった場合に備え、万全な準備態勢を確立すること。
- 2 今後の状況の推移に応じ、適切な対応を実施すること。

11時20分 第12普通科連隊、第1航空群及び鹿児島地方協力本部のLO（人員4名、車両3両）が鹿児島県庁に向け出発。

第1航空群のP-3C×1機（在空機）が情報収集のため現地に前進。

13時14分 航空機による情報収集活動を終了。

(5) 海上保安庁の対応

- ・体制

【8月15日】

10:30 海上保安庁災害対策室を設置
第十管区災害対策本部を設置

- ・対応勢力

巡視船艇 3隻【延べ8隻】

リエゾン 2名【延べ6名】（屋久島町2名）

- ・人的・物的被害及び主な対応状況

巡視船が口永良部島沖等に前進待機中
航空機による状況調査（京大防災研究所教授等同乗）実施

- ・航行警報等発出状況

【8月15日】

10:41 航行警報発出

11:30 海の安全情報発出

(6) 総務省の対応

- ・8月15日（水）10時30分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置。

(7) 文部科学省の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室（室長：施設企画課長）を設置。（8月15日10時40分）
- ・鹿児島県教育委員会に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期すよう要請。（8月15日10時42分）

(8) 厚生労働省の対応

- ・厚生労働省災害情報連絡室設置（8月15日10:30）

(9) 農林水産省の対応

- ・農林水産省災害情報連絡室を設置（8月15日10:30）
- ・九州農政局に災害対策本部を設置（8月15日10:30）

(10) 国土交通省の対応

- ・国土交通省連絡調整会議を開催（8/15 14:30、8/16 14:30）
- ・ホットラインの実施状況
屋久島町長との情報収集体制を確立済み
- ・TEC-FORCE等の派遣 【のべ1人・日派遣（8/15）】
TEC-FORCE（リエゾン）の派遣 1人・日派遣（8/15）

(11) 気象庁の対応

- ・噴火警報発表（噴火警戒レベル4（避難準備）に引き上げ）（8月15日10時30分）
- ・気象庁本庁記者会見（8月15日11時30分）
- ・火山の状況に関する解説情報を発表（8月15日16時00分、16日以降は基本的に1日1回）
- ・本日（8月16日）から火山機動観測班が口永良部島に常駐し、熱観測・火山ガス観測等を実施するとともに、本日10時30分に住民等に対して火山活動の説明を実施。
- ・引き続き嚴重な観測・監視、正確かつ迅速な情報提供を行い、火山の専門家や地元自治体との連携を密にして、対応に努める。

(12) 国土地理院の対応

- ・8月15日15:51 火山災害対策用図「口之永良部島」及び火山基本図データ「口之永良部島」を関係機関に提供。

(13) 環境省の対応

【省全体関係】

- ・大臣官房総務課危機管理室に環境省災害情報連絡室を設置（8月15日）。

【災害廃棄物等関係】

- ・災害廃棄物対策室から九州地方環境事務所へ、口永良部島の火山活動に関する情報収集を指示（8月15日）。

【国立公園関係】

- ・九州地方環境事務所HP、屋久島世界遺産センターHPにおいて、噴火に関する情報提供（8月15日）。

7. 関係地方公共団体の対応（消防庁情報：8月16日16:45現在）

(1) 鹿児島県

- ・県災害対策本部設置（8月15日10:30）
- ・口永良部島火山防災連絡会開催（8月15日13:00～）
- ・第1回県災害対策本部開催（8月15日16:00～）